

「中核市サミット2014 in 高松」企画書

1 目的

中核市は、平成8年に発足以来、社会情勢に対応しながら、地域の中核的都市として、地方分権の推進と地域の発展に向けて大きな役割を果たしてきた。

また、国においても、地方分権改革推進本部を中心に地方分権改革が進められているほか、第30次地方制度調査会が提出した大都市を含む地方制度のあり方に関する答申を踏まえ、地方中枢拠点都市といった新たな枠組みが制度化されるなど、地方分権改革の歩みは着実に進められている。

われわれ中核市は、人口減少、少子・超高齢社会が現実のものとなる中、引き続き、市民が生き生きと暮らせるような、活力を失わない社会をつくっていくために、地域の声を代弁し、真に実効性のある地方分権を牽引していかなくてはならない。

この中核市サミットでは、中核市市長が一堂に会し、各都市共通の諸課題について議論を深め、その活動と成果を全国に発信するとともに、地方分権改革の推進と中核市制度の充実強化を図ることを目指す。

2 名称 「中核市サミット2014 in 高松」

3 日程等 平成26年11月6日（木） 会場：サンポートホール高松ほか（高松市内）
なお、11月7日（金）は、市長会議の後、行政視察を予定

4 テーマ 持続可能性の先に灯す希望を求めて ～ 人口減少社会への対応 ～

5 基調講演 講師 石原 信雄 氏
中核市市長会相談役・一般財団法人 地方自治研究機構会長
演 題 『 地方行政をめぐる最近の動向と中核市の課題 』

6 分科会

◆第1分科会 『 コミュニティの再生、参画・協働によるまちづくり 』

《コーディネーター》香川大学生涯学習教育研究センター長 教授 清國 祐二 氏
《分科会趣旨》

人口減少、少子・超高齢社会における都市の在り様を考えると、地域における「コミュニティの再生」は、その基盤整備につながる重要な課題であると認識している。

また、社会問題の複雑化・多様化や地域内での課題に対し、地域コミュニティそのものの持つ解決能力にも限界がある中、行政の役割や機能も大きく転換を図らなければならない。

市民や地域コミュニティ、NPOなど多様な主体が地域社会を支える「新しい公共」という考え方の下、行政のコーディネート力を高めつつ、住民自治の更なる充実を支援し、

地域自らの自己決定と自己責任を尊重した、協働によるまちづくりの推進について、今後の展開を討論する。

◆第2分科会 『コンパクトなまちづくり』

《コーディネーター》京都大学大学院工学研究科 安寧の都市ユニット 副ユニット長 特定教授 土井 勉 氏
《分科会趣旨》

日本の都市は高度成長期を経て拡大を続け、政策的にも郊外の住宅地開発が進められてきたことで、低密度な市街地が郊外に薄く広がり、都市の拡散が進んできた。

こうした拡散型の都市構造の進展は、自動車への依存による環境負荷の増加や中心市街地の空洞化、郊外への人口流出を生み出し、これによる公共交通の衰退や公共交通サービスの空白地帯の拡大は、移動手段を持たない買い物難民の増加をもたらすなど、様々な場面で、行政コストの増大と多くの弊害を招きかねず、ひいては地域全体としての魅力や活力の低下などを引き起こすことが懸念されている。

このため、人口減少や少子化、超高齢社会を見据えたまちづくり施策と適正な土地利用の促進、公共交通を基軸とした都市交通の形成を柱とし、相互に有機的に機能させることにより、30年、50年後においても、活力を失わず、市民が健康で生き生きと暮らせるコンパクトで持続可能なまちをつくることが求められている。

この分科会では、各市の問題の共有や取組状況、政策目標について情報交換を行いつつ、今後の課題や方向性を探る。

◆第3分科会 『高齢者福祉と地域包括ケアの実現』

《コーディネーター》香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 教授 高嶋 伸子 氏
《分科会趣旨》

急速な少子高齢化が進む中、全人口に占める高齢者の比率は年々上昇しており、全世帯に占める65歳以上の高齢者のみの世帯（単身・夫婦）の割合は、団塊の世代が75歳を迎える2025年には25%を超え、また、認知症高齢者が470万人となり、高齢者の12.8%を占めると予想されている。

そこで、全国の自治体においては、高齢者が認知症や介護が必要になっても、できる限り住み慣れた地域で尊厳を持ち自分らしく暮らせる仕組みである地域包括ケアの実現が急務となっている。

今後は、医療・介護・介護予防・生活支援・住まいの五つのサービスを相互に連携し、高齢者の状態に合わせて、適切なサービスが受けられる体制の整備や、地域の人々が希望を持って暮らし続けることのできる地域づくりなどが課題となることから、各市の現状や課題及び取組について情報を共有し、今後の展開について討論する。